

平成26年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)
実施報告書

HT26024

【これで英語が好きになる！～「聞きたい」「話したい」活動体験しよう～】



開催日：平成26年10月25日(土)

実施機関：宮城教育大学 附属図書館
(実施場所) Spiral Labo

実施代表者：板垣 信哉
(所属・職名) (小学校英語教育研究センター・教授)

受講生：11名

関連 URL：<http://pseec.miyakyo-u.ac.jp/>

【実施内容】

[プログラム実施で留意、工夫した点]

- ・研究成果を小学生に分かりやすく伝えるために、パワーポイントや電子黒板を利用して、講義やワークショップを行った。
- ・イラストや書き込み欄などを入れた配付資料を用意する。
- ・センターの特徴を学べるゲームなどを盛り込み、参加者と双方向のやりとりを通じて、モチベーションを高める。
- ・大学生や大学院生が、講義やワークショップと一緒に参加したり、休憩や昼食を一緒にとることで、受講生に親しみやすい環境を演出した。
- ・楽しい雰囲気を出すため、プログラム実施日を宮城教育大学の学園祭と同日に行った。
- ・参加者確保が難しい場合は、本学附属小学校英語教育研究センターと協力体制にある仙台市教育委員会や宮城県教育委員会に協力を仰いだり、本学附属小学校の児童に協力してもらうことで、参加者確保に努めた。

[当日のスケジュール]

- ・10:00～10:30 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)
- ・10:30～11:35 ワークショップ「電子黒板を使った外国語活動を体験しよう」(講師:Leis)
- ・11:35～12:30 昼食(萩朋会館)(参加者全員で昼食を取り、昼食後は学園祭を見学)
- ・12:30～13:40 ワークショップ「アクティブな体と心を育てる外国語活動を体験しよう」(講師:根本)
- ・13:40～14:20 講義「英語学習とやる気」(講師:鈴木)
- ・14:20～14:50 講義「外国語活動と中学校英語科」(講師:板垣)
- ・14:50～15:20 修了式・解散(アンケート記入、未来博士号授与、記念撮影)



【リース講師 ワークショップの様子①】



【リース講師 ワークショップの様子②】



【楽しいランチタイム】

[事務局との協力体制]

- ・研究・連携推進課・研究協力係が、委託費の管理と支出報告書の確認、学術振興会への連絡調整および提出書類の確認・修正等をおこなった。
- ・同係が、大学のHPに募集案内を掲載した。
- ・同係が、ポスターの作成やフリー広報誌への広告掲載を手配した。
- ・同係が、参加者の父兄との連絡調整の一部をおこなった。
- ・同係が、会場案内の立て看板用のファイルを作成した。

[広報体制]

- ・大学のHPに募集案内を掲載した。
- ・フリー広報誌(ままぱれ)に募集案内を掲載した。
- ・本学で実施するひらめき☆ときめきサイエンスの企画内容をまとめたポスターを作成し、宮城県内の小学校や中学校に送付した。
- ・いくつかの学校については、直接チラシを持参し、児童・生徒への配布を依頼した。
- ・研究室出身の小学校・中学校教員に連絡し、児童・生徒への参加呼びかけをお願いした。

[安全配慮]

- ・本プログラムは基本的に危険な実験を伴うようなプログラムではないことから、ケガなどは想定されないが、ワークショップではさみなどを用いることもあるため、念のために参加者および実施協力者には短期のレクリエーション保険に加入してもらった。
- ・参加者は保護者同伴とした。
- ・様々なトラブルに迅速に対応出来るよう、参加者3~4人に1人の割合で学生等を配置した。

[今後の発展性、課題]

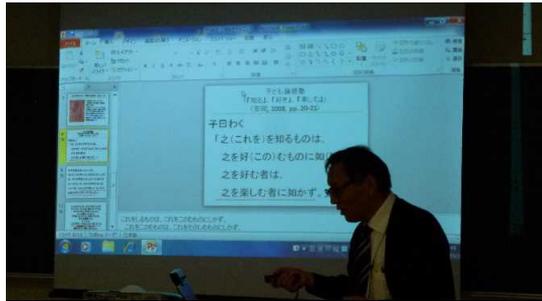
- ・アンケートの結果では参加者から高い評価を頂き、充実したプログラムが実施できたと考えている。
- ・将来教員を希望する大学生・大学院生に小学生と接する機会を提供できたと考えている。



【根本講師 ワークショップの様子①】



【根本講師 ワークショップの様子②】



【板垣講師 講義の様子】



【未来博士号 授与式】

【実施分担者】

Leis Adrian(教育学部・准教授)
根本 Alison(教育学部・特任准教授)
鈴木 渉(教育学部・准教授)

【実施協力者】 3名

【事務担当者】

中嶋 恵里 研究・連携推進課・研究協力係